

# 消し忘れ なくして 防火とエコライフ

—入間東部地区消防組合防火標語—

## 火災予防運動を実施しました



三芳町産業祭の場をお借りし、火災予防キャンペーンを実施。



防火標語、ポスター、習字など、防火作品の表彰が行われました。

昨年の三芳町・富士見市・ふじみ野市での火災発生状況は、合計で48件で、1名の尊い命が失われました。

犠牲者をださないために火災を未然に防ぎ、発生してしまった場合は、早期発見が大切です。

11月9日～15日の間、消防署では消防団と合同で、住民の皆様へ火災予防の意識を高めていただくために、火災予防キャンペーンや、一般家庭の防火診断、また、事業所の火災予防特別査察を実施しました。

### 春の火災予防運動 3月1日～7日

■火災予防キャンペーンを開催します。

- ・3月1日(日) イトーヨーカドー上福岡東店 13時～15時
- ・3月7日(土) UNICUS三芳 13時～15時

※設置について問い合わせ先  
 ・住宅用火災警報器相談室  
 ☎0120(565)911  
 ・消防本部/予防課  
 ☎049(261)6007  
 ※悪質訪問販売について問い合わせ先  
 ・三芳町役場産業振興課  
 消費生活相談室  
 ☎049(258)0019

昨年6月から、すべての住宅に「住宅用火災警報器」の設置が必要になりました。  
 音や音声、光などで火災の早期発見を知らせる警報器は、大切な命を守るために有効です。  
 大掛かりな工事が必要とせず、壁掛けフックなどで簡単に設置できるタイプもあり、家電量販店・電気店・防災設備店などで販売しています。  
 購入時に、品質保証の目安として、日本消防検定協会の「NSマーク」がついている物を選びましょう。  
 設置の義務化に伴い、悪質訪問販売などに十分注意してください。違反すると罰せられるなど、脅し、法外な値段で強引に売りつける例があります。

### もう設置しましたか？ 住宅用火災警報器



地震は突然襲ってきます。阪神・淡路大震災では、死者の8割以上が建物の倒壊による圧死でした。また、家具の転倒や落下による負傷、散乱による避難・救出の遅れなど、間接的な被害も多くありました。  
 住宅の耐震化、家具の転倒や落下防止など、身の周りの地震対策をお願いします。  
 気象庁では、震度4以上の強い揺れを、「緊急地震速報」でお知らせしています。  
 緊急地震速報から、実際に揺れが来るまでは数秒しかなく、震源の近くでは、速報より先に揺れが襲うかもしれません。  
 また、予測された震度に誤差が生じることもあります。  
 このような限界を理解しながら、うまく情報を活用し、身の安全を守ることに努めてください。

### 身の周りの地震対策

### インフルエンザ対策

- インフルエンザが流行したら—
- 人ごみや繁華街への外出を控える
  - 外出時にはマスクを利用
  - 室内では、加湿器などで適度な湿度を保つ
  - 十分な休養と栄養素の摂取
  - うがい、手洗いの励行
  - 咳をする際のエチケット

インフルエンザは、毎年12月から3月頃に流行します。突然現れる高熱、頭痛、関節痛、筋肉痛などの全身症状が強く、そのほかに、のどの痛み、鼻汁、咳などの症状もみられます。  
 さらに、気管支炎、肺炎、小児では中耳炎、ケイレンなどを併発し、重症になることがあります。  
 予防につとめていただくとともに、単なる風邪だと軽く考えず、早目に医療機関での受診をお勧めします。

# 広報 みんなの消防

## 火のしまつ 君がしなくて 誰がする

—平成20年度全国統一防火標語—



消防組合議長  
(富士見市選出)  
深井平次



副 理 者  
(富士見市長)  
星野信吾



副 管 理 者  
(ふじみ野市長)  
島田行雄



管 理 者  
(三芳町長)  
鈴木英美

## 平成二十二年 年頭のごあいさつ

日ごろから、消防行政の推進に深いご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。  
 24万8千人をこえる住民が暮らす、富士見市・ふじみ野市・三芳町を管轄とする入間東部地区消防組合は、災害に強く、みなさまが安心して暮らせる地域づくりを目指し、消防防災体制の充実に向けて全力を傾注してまいります。  
 本年も、みなさまのご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。



寒い中、多くの来場者にお越しいただきました。

### 消防出初式を挙

1月11日(日)富士見市にある消防訓練場で、新春恒例の消防出初式を挙行しました。  
 消防職員・消防団員の分列行進、消防車両行進、消火・救出演技が行われました。  
 また、「富士見太鼓の会」の勇ましい演技のほか、ぎんのすず幼稚園の鼓笛隊によるかわいらしい演奏が行われました。

### 危険物車両の検査を実施

11月に、富士見有料道路で、東入間警察署と合同で、危険物車両の検査を実施しました。石油類や塗料などを運搬する車両が、法令で定められた数量や方法で、適正に運搬しているかを検査しました。

### 指揮車を更新



車両の老朽化にともない、指揮車を更新しました。  
 消防車のように水を積載してはいませんが、災害防衛活動を指揮する「指揮隊」が、いち早く情報整理をするための機材を積載しています。  
 災害発生時には、左写真のように「指揮本部」が設置されます。その際、逃げ遅れた人の情報や、災害発生時の状況など、皆様から寄せられる情報は、大変貴重です。そのほか、ケガや気分が悪くなった方は、指揮本部までおこしく下さい。



災害発生時設置される「指揮本部」

Q 夜7時になると、消防車が鐘を鳴らして走っているのはなぜですか？

A 消防署では、夜7時に防火のパトロールと、火災予防を呼びかけるために、消防車両で鐘を鳴らしながら地域を巡回しています。  
 災害出勤などにより中止する場合もありますが、20年前前から実施しています。

テレビなどで、拍子木(ひょうしぎ)を鳴らしながら「戸締り用心・火の用心」と夜回りするシーンがあります。が、同じ意味合いです。  
 巡回中、消防車にむかって笑顔で手を振ってくれるお子様が多く、隊員はつかの間の安らぎをいただきます。

鐘の音により、ご迷惑をおかけする事もあるかと思いますが、みなさまのご理解とご協力をお願いします。

